

防災

山崎断層地震への対応、一連の災害対策検証、水防法の改正等に基づき、地域防災計画の見直し、かさい防災ネッ

トの普及促進、自主防災組織を中心とした災害対応訓練の実施、河川洪水ハザードマップの作成等、防災対策の改善と防災意識の喚起を図ります。



消防

安全安心な市民生活を確保するため各種訓練や研修を通じ、消防・救助技術等における隊員の資質向上に積極的に取り組むとともに、防火対象物並びに危険物施設の立入検査を実施し、防火管理の徹底と消防用設備等の適切な維持管理並びに危険物の適正な貯蔵・取扱い指導に努めます。消防法の改正を受けて、一般住宅における防火対策として住宅用火災警報器の設置推進を図ります。

救急

「気管挿管」等の研修を実施するとともに、救急救命士の増員を図り、円滑でより高度な救急業務を心がけます。また、救急隊到着までの空白時間の解消のため、市民救命士の養成・再講習に努めます。

